



士別ロータリークラブ会報

創立 1960・3・24

RI 第 2500 地区

Vol.021

No.2453

2013-2014年度国際ロータリーのテーマ



2013-14年度RI会長 ロン D. バートン

2013-2014年度士別ロータリーのテーマ
「出来ることを 出来るときに 出来ることから」

士別市／世界のめん羊館



例会場／士別グランドホテル

例会日／毎週月曜日 12:10～13:10

事務所／士別グランドホテル TEL 0165-23-1234

会長／千葉 繁 夫

副会長／阿 達 勇

幹事／奈良 康 弘

第 2535 回例会 2014年1月6日 (月)

本日のプログラム：普通例会・理事会

● 前回 (12月16日、月曜日) の記録：普通例会

司 会／近井孝義 会場監督

斉 唱／奉仕の理想

本日の出席／会員 48 名中 出席者 39 名 出席率 81.25%

本日の欠席／今井 裕、加藤 博、近藤峯世、佐藤和彦、田中道也、深尾幸夫、松塚信雄、
國森和磨、大野裕一郎

ビジター・ゲスト／

メイクアップ／千葉繁夫、奈良康弘、織戸俊二、坂口芳一、佐藤元信、宮崎隆雄、山口哲雄、
(10/11・12・13 地区大会)ニコニコBOX／三野博司、高山 稔、佐藤元信 (ファミリーパーティー特別賞)
山本俊一 (ファミリーパーティー終了御礼)

累計 196,000 円

● 例会予定

1 月例会日(ロータリー理解推進月間)

- 1月6日(月) 普通例会・理事会
- 1月13日(月) 休会 (法定休日：成人の日)
- 1月20日(月) 普通例会
- 1月27日(月) 夜間例会

2 月例会日(世界理解月間)

- 2月3日(月) 普通例会・理事会
- 2月10日(月) 普通例会
- 2月17日(月) 普通例会
- 2月24日(月) 夜間例会

■会務報告 千葉繁夫 会長

●先週開催いたしましたファミリーパーティーは、皆様のご協力のおかげをもちまして盛会の中、楽しく過ごすことが出来ました。山本委員長をはじめ委員会の皆様に心からお礼申し上げます。ありがとうございました。

●12日には、「歳末助け合い募金」として、ご協力頂きました、皆様のご厚志を士別市社会福祉協議会に奈良幹事、加藤社会奉仕委員長と共に届けて参ります。

●2013年の世相を表す恒例の「今年の漢字」に応募17万票のうち、最多票を獲得した「輪」が選ばれました。東京五輪・パラリンピックの開催決定や各地で相次いだ台風災害への支援の輪がひろがったことが理由です。ロータリークラブは2013年だけでなく、いつでも社会奉仕支援の「輪」を広げています。素晴らしい組織と認識を新たにしているところです。

●本日の例会をもって、上期最終の例会となりました。会員の皆様のお陰をもちまして、半期を無事終えることが出来ましたことに、感謝を申し上げます。今年もあと2週間余りとなりました、風邪などに気をつけられまして年末年始を迎え1月6日の新年例会に元気で出席いただきたいと思います。今年一年ご苦労さまでした。

■幹事報告 奈良康弘 幹事

①先週9日ファミリーパーティー終了致しました。親睦活動家族委員会山本委員長を始め、委員の皆様大変御苦労さまでした。併せまして、ファミリーパーティーでの歳末募金を12日社会福祉協議会様へ、千葉会長・加藤委員長・奈良3名にて、寄贈してまいりました。会員皆様の歳末助け合い募金へのご協力有難う御座いました。

②一般社団法人士別青年会議所様より1月12日開催の新年交礼会、及び、北口ゆうこう連合後援会様より1月18日開催の新春の集いの案内が来ております。千葉会長出席での予定となっております。

③本日上期最終例会となっております。年明けの例会は1月6日となっております。お間違えのないようご出席下さい。

■委員会報告

◆親睦活動家族委員会 山本俊一 委員長

先日のファミリーパーティーに沢山の方のご

出席を頂きありがとうございます。2次会も盛大に終わりましたことを委員長として誇りに思っております。ありがとうございました。

◆プログラム委員会 北村浩史 委員長

本日は委員会活動計画発表の最後と成ります谷国際奉仕委員長お願いいたします。

また、今のところゲスト卓話の予定はございませんので、ご要望がございましたら、ご連絡をお願いいたします。

■各委員会事業計画発表

●国際奉仕委員会 谷 温恵 委員長

この委員会では、世界の活動状況や情報の収集を図り、各会員が国際奉仕に対する理解をより深く、互いに高め合うことが出来るように努めます。具体的活動の1つ目としては、地区より国際奉仕にかかわる要請や伝達が出された際には、速やかに会員へ伝達・情報提供を行います。次に、国際奉仕活動への理解と協力をより深めることができるよう、毎年2月の世界理解月間を中心に、国際奉仕活動に関するプログラムを企画・実施いたします。次に、必要がある場合には、各委員会または関係各位との連携をとり、目的に向かって支援・協力等を行います。尚、未定ではありますが、要請がありましたら士別国際交流協会が行っています、姉妹都市オーストラリア、ゴールバーン市との交流に於いてお手伝いその他がありましたら前向きに検討していきたいと思っております。3つ目の関係各位との連携で計画を立てていましたが、11月26日に士別国際交流協会の役員会出席して話を聞きまして、サーズの問題、3.11の放射能の関係でゴールバーンの高校生はしばらく来ていないと云うことです。役員会の中では、新規事業として「羊皮紙」(羊皮紙とは日本の和紙のように長持ちする紙で1000年保つそうです)の発祥の地ベルガマ市の交流を考えているようです。ゴールバーン市とはこの様な状況ですので計画は未定ですが、必要な時にはしっかりと検討をしていきたいと思っております。佐藤元信会員、藤吉会員と共に互いに協力をして目的に向かって進んでいきます。また、この委員会に関する情報などが皆様からありましたらよろしくお願いいたします。